

## 寺内多恵子、34歳

---

**誕生日:** 1972年12月19日

**出身地:** 栃木県

**現住所:** 東京

**言語:** 日本語

「何かに情熱を持ち、いっしょうけんめいになっている人を見ると元気づけられます」 – 2007年、寺内多恵子



栃木県生まれ。16年間前から東京在住。米国のコロラド州ボルダーにてエリート・アスリートとしてトレーニングした経験を持つ。訪問したことがあるのは6カ国。異文化体験は豊富。

長距離走歴18年。資生堂の女子チーム、資生堂ランニング・クラブのメンバーとして長距離を走り始め、数多くのマラソンやクロスカントリー競技会に出場。長距離走者としてのハイライトは、ホノルル・マラソン優勝、東京国際女子マラソンで新人MVP受賞、IAAF世界クロスカントリーに日本代表として出場など。大阪女子マラソン、フローラ・ロンドンマラソンにも出場。長距離走を始める前には、バレーボール選手としてインターハイにも出場した。

ブルー・プラネット・ランのことは、彼女のスポーツ・エージェントだったブレンダン・レイリーから聞いた。これは「世界を見れる」いいチャンスだと思って、喜んで参加を決意。現在は、プロのランナーとしてのキャリアからは引退し、独立して仕事をしている。スケジュールに融通がきくことから、ブルー・プラネット・ランに加わることができた。ブルー・プラネット・ランでいちばん期待していることは、世界各地を訪れて、アドベンチャーを経験すること。

現在、東京にレストランを持ち、パートタイムでモデル、ランニング・パーソナリティを務める傍ら、数社と提携してスポーツウェアもデザインしている。また、小学生や東京の北青山ランニング・クラブの市民ランナーのコーチやアドバイザーとしても活躍。誰かにポジティブな影響を与えることができたと思えるのは、その人が何かに情熱を持って一生懸命になる姿を見たときだという。